



みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職 酒井 俊巨
電話:0584-73-1111 <内線212>
E-mail : sakai-toshinori@pref.gifu.lg.jp

家庭教育についての
相談はこちらまで。
お待ちしております。



西濃地区家庭教育応援通信「みんな
で子育て」(令和5年度) - 岐阜県公
式ホームページ (西濃県事務所)

www.pref.gifu.lg.jp

「持続可能な家庭教育」のために

来年度の引継ぎに向けて

今ある活動を生かすことで保護者の学習機会の継続を！

日頃は、家庭教育学級の開催にご尽力いただきありがとうございます。

家庭教育は、教育基本法や岐阜県家庭教育支援条例にもありますように、子どもの健全な成長の基盤となる大切なものであり、父母等の保護者の自主的な判断に基づいて子どもに行われるものです。このため、保護者が孤立化してしまわないように学校、家庭、地域住民等が相互に連携して、協力しながら、家庭教育学級という貴重な学びの場を継続することが求められています。

子どもを育てる親が家庭で自分らしい子育てや家庭教育の在り方を見つけるためには、他の人との学び合いが有効です。しかも、そうした学びのつながりは、子どもが育っている同じ地域や同じ園・学校において、強いつながりとなります。そのため、子どもの健やかな成長のために、親としての学びや育ちを応援することは、各市町や地域、園や学校が協力して行っていくことが重要です。

西濃地区では、数年前から「持続可能な家庭教育」をテーマに取り組み、新型コロナウイルスがまん延していた時でも、園や学校職員の皆様、保護者の皆様の熱意と創意工夫により、家庭教育学級が実施されています。新型コロナウイルスが感染症法の5種に移行してからは、親子のふれあい活動や給食試食会、講演会など、会場開催の家庭教育学級が開催されています。

一方、岐阜県や各市町でも、親の学びや親子のふれあい場をつくり互いのコミュニケーションを深めたり、子どもの基本的な生活習慣や自立心を養うための様々な取組をしています。各市町の保健センターや子育て支援センターでは、食育や性教育などの教室や講座、イベントを開催しています。また、各地のNPO法人・各種団体は、こどもの居場所や学習場所を提供したり、こども食堂を行ったりしています。

こうした様々な取組の情報を園や学校の保護者の皆様に情報提供することは、「持続可能な家庭教育」の一助になります。また、そうした取組と連携することで、より多くの保護者に広げることができます。

各園・学校で授業や行事として行われている内容に、親も参加して学んだり、親子協力して活動したりする場を作ることも、「持続可能な家庭教育」と言えましょう。

今月、来月の通信は、そういった事例を紹介いたします。

ぜひ、参考にさせていただき、みんなで一緒になって「持続可能な家庭教育」に取り組んでいきましょう！



「持続可能な家庭教育」のために

海津市の取組を利用した 家庭教育学級 「在宅取組型」

海津市立日新中学校 家庭教育学級
あったかい絆宣言 「在宅取組型」
夏季休業中

PTAの加入・非加入に関係なく 全保護者で取り組む

子どもたちによりよい学びと生活の環境をつくり、育むためには、家庭と学校の連携が必要です。そのために、家庭教育の充実、また、学校教育をよりよいものにするために、教職員と保護者が互いに学び合い、相互理解を深めていくことが大切です。

日新中学校のPTA加入は全保護者ではありませんが、4月の学校説明会の中で、**全保護者にPTAが企画する家庭教育学級への参加を呼び掛けて**います。家庭教育は、PTAの加入・非加入に関係なく、大切だと考えてみえるからです。食育講演会+給食試食会、在宅で取り組む海津市の「あったかい絆宣言」など、**すべての保護者に家庭教育の機会を保障**しています。海津市も学校もその活動を支援しています。

「あったかい絆宣言」のプリントには、「海津市はみんな家族」という言葉があります。子どもの成長を真ん中に据えて、学校・家庭・地域が絆を深める言葉がけを進めています。これを受けて、日新中学校では、持続的に家庭教育学級が全保護者対象に開催されていることは、すばらしいことです。

あったかい絆宣言

～海津市はみんな家族～

家庭
あたたかな居場所づくり
～毎朝顔を合わせて笑顔で～

子ども
安全安心な地域づくり
～いっしょに学びあおう～

学校
ほほしい人間関係づくり
～相手の思いやりに～

地域
安全安心な地域づくり
～いっしょに学びあおう～

絆を深める言葉がけをしよう!!

- 進んであいさつをします。「おはよう」にこにこは「にんげん」
- 謝る言葉を言葉かけをします。「ごめんなさい」
- 相手の思いやりの言葉かけをします。「大丈夫?」「どうしたの?」
- 相手の気持ちをよく考えて、言葉を使います。
- 素直に「おはよう」「ごめんなさい」

子ども

- インターネットやゲームをする時は、家族と決めたルールを守ります。
- インターネットで知り合った人と実際に会ったりしません。
- ひやみにSNSで伝えるのではなく、相手と直接話し合います。
- 相手の気持ちをよく考えて、言葉を使います。
- 家族と一緒に過ごす時間や家族との会話を大切にします。
- 困ったことがあれば家族や友達、先生など誰かに相談するようにします。

家庭

- 子どもと話し合い、インターネットやゲームを使うルールを作ります。
- インターネットやSNSの良さや危険性について家族で話そうにします。
- フィルタリングやアフィリエイトコントロールの設定をします。
- 他人の悪口を、子どもの前で言ったり、書いたりしません。
- どんな小さなことでも褒めるようにします。
- 家族での会話を大切にし、何でも話せて相談できる雰囲気を作ります。

学校

- 対話を大切にし、じっくり話を聞いて、子どもを聞き守ります。
- お互いのよさや強みを見つけ合う活動を大切にします。
- SNSやネットを正しく使えるように指導し授業を進めます。
- 子ども達の個性や変化に気付いたら、普段から寄り添います。
- ルールやマナーを守ることを大切にする。安全・安心な学校生活を送ることができるように努めます。

地域

- 「いっしょにしゃべりあおう」など積極的に関わります。
- よかったことや頑張ったことは、一緒に喜び合います。
- 危険なことや怖いことを見かけたら、きちんと声をかけます。

絆宣言はみんなが取り組むことが大切です!!

作成 海津市スクールサポート 海津市内小中高校 特別支援学級 児童生徒役
賛成者 海津市市民生活部 文化・スポーツ課 TEL 0584-53-1536

家庭で見守ろう「あったかい絆宣言」チェックシート

家族で振り返り、できているものに◎チェックしましょう。

【子どもの項目】

- インターネットやゲームをする時は、家族と決めた時間を守ります。
- インターネットで知り合った人と実際に会ったりしません。
- 掲示板やSNSなど、自分の個人情報を書き込まない。
- 掲示された画像を本人の許可なく使用しません。
- 家の人の許可なくネットショッピングやネットゲームの購入をしません。
- ひやみにSNSで伝えるのではなく、相手と直接話し合います。
- 相手の気持ちをよく考えて、言葉を使います。
- 家族と一緒に過ごす時間や家族との会話を大切にします。
- 困ったことがあれば家族や友達、先生など誰かに相談するようにします。

【家族の項目】

- 子どもと話し合い、インターネットやゲームを使うルールを作ります。
- インターネットやSNSの良さや危険性について家族で話そうにします。
- フィルタリングやアフィリエイトコントロールの設定をします。
- 他人の悪口を、子どもの前で言ったり、書いたりしません。
- 子どもの写真や動画を、掲示板やSNSなどに安易に載せません。
- 設定やパスワードを、誕生日やわかりやすい数字にしません。
- 褒めても、通ちは素直に認めます。
- 相手の気持ちをよく考えて、言葉を使います。
- 困ったことでも、通ちは素直に認めます。
- 家族での会話を大切にし、何でも話せて相談できる雰囲気を作ります。

自信をもって◎チェックを入れない項目は、家で話し合い、できるところから改善していきます。

私の数字【子ども】

10

私の数字【家族】

10

名前 _____ 年 組 _____

家族で「あったかい絆宣言」を作ろう!!

- ルールを守ることは自分自身を守ることに繋がります。
- お互いに納得できるように話し合ってください。
- 家族みんなが守れる具体的なルールを作ります。
- 守らなかった時はどうしたら守れるのかアドバイスをしり助まします。

～わが家の「あったかい絆宣言」～

月	日	曜日	約束を守りましたか	取り組んだ感想

記入の欄

「家庭教育学級だより」は、全保護者に配付されます。

家庭教育学級だより

No.2 令和6年7月8日 日新中学校 PTA家庭教育委員会

お父さんのこんな姿、心当たりはありませんか?

- 最近ほんやりしている
- スマホを使ったり、動画を観たりする時間が増えた
- 家族に話しかけることが減った

家庭教育学級だより

No.1 令和6年7月1日 日新中学校 PTA家庭教育委員会

「給食試食会」開催

昨年同様復活しました「給食試食会」を今年度も全保護者の皆様を対象に開催します。ぜひ皆様、お問い合わせの上、ご参加ください。

参加希望の方は、申込用紙に必要事項を記入の上、お子さんを通じて担任の先生へ提出してください。7月12日(金)必切です。よろしくお願いします。

1 日時	令和6年9月10日(火)	12:10～13:45
2 会場	日新中学校 食堂(体育館通路より校舎へお入りください)	
3 日程	12:10～12:20	家庭教育委員長より
	12:20～12:35	配膳 ※皆さんで配膳していただきます
	12:35～13:05	給食試食
	13:05～13:15	片付け
	13:15～13:30	食育講演会 栄養教諭
13:30～13:45	質疑応答、意見交流	

4 その他

- 試食代は、300円です。当日、受付にて集めさせていただきます。
- ※当日欠席の場合、後日、学校へ300円をお持ちください。
- 配膳時にエプロン・マスクを着用しますので、ご持参ください。
- 食事に関する質問を、ぜひご記入ください。講師の先生に回答させていただきます。

「喜びとりせん」 7月12日(金)必切

給食試食会への参加を申し込みます。

年 組 _____ 生徒名(長子) _____ 保護者名 _____

質問事項 _____

「あったかい絆宣言」の取組の結果をお知らせしています。保護者はスマホからのアンケートに答えます。今は、グラフ化も自動で行えるようになり、便利になりました。

家庭教育学級だより

No.4 令和6年9月12日 日新中学校 PTA家庭教育委員会

2つのアンケートにお答えいただき、ありがとうございました。アンケートの結果を一部ご紹介します。

【アンケート① 「あったかい絆宣言シート」の取組】

多くのご家庭が、[わが家の「あったかい絆宣言」を決めてチャレンジ]されました。下のグラフは、取組を行ったことと表を付けています。昨年同様、親子の会話をもちよくなったと回答いただいた方が多く、約7割見えました。また、取組を通して、スマホやインターネットの使用時間が減少するなど、家庭生活の改善を図ることができたご家庭もありました。

親子の会話をもちよくなった	75%
スマホやインターネットの使用時間が減少した	70%

【アンケート② 動画で学ぶ取組】

動画を観られた方に、観てよかったこととお答えいただいた結果が、下のグラフです。今回は、「ストレス軽減法」と「働くことは社会的自立の第一歩」の2本の動画を観りましたが、多くのから「ストレス軽減法」の動画を観てストレスを解消する方法について「観てよかった」とご回答いただきました。

ストレス軽減法	85%
働くことは社会的自立の第一歩	75%

9月10日(火)の給食試食会には、30名の方から申し込みいただきました。当日は、食卓にて1年生の生徒さんと一緒に楽しく給食をいただきました。栄養教諭の林久美先生より海津市の学校給食や給食の大切さについてのお話をいただきました。食について学ぶ機会をもちよかったです。今年度のPTA家庭教育委員会の大きな取組は、給食試食会です。これまでご協力ありがとうございました。制限リサイクル販売は、今年度2回予定しております。よろしくお願いします。PTA家庭教育委員長

こんなこともやっています!

夏休みには、県の「家庭教育について学ぶ動画」の中からいくつか選んで紹介し、家庭での学びの場を提供しています。

明日19日に1学期の終業式が行われ、いよいよ夏休みに入ります。子どもたちは、ほとんどの時間を家で過ごすこととなりますが、健康と充実した夏休みを送ってほしいものです。

さて、PTA家庭教育委員会では、この夏休みに在宅型の家庭教育学級を計画しました。ここ2年間は、睡眠のことなど、基本的な生活習慣を身に付けることの大切さについて学ぶ動画を紹介してきましたが、今年度は、少し趣向を変えて、右の2本の動画を紹介します。時間に余裕のある時やちょっとした隙間時間に、ぜひ、親子で観てください。また、観た後、毎日10分程度から生活に生かしていただけたらと思います。どうぞ、よろしくお願いします。

ストレス軽減法

自分の他人への対応の傾向を知り、対等な関係で意思表示する方法を学ぶことで、ストレス軽減を促すことができます。(9分22秒)

働くことは社会的自立の第一歩

将来、子どもが職業に就き、自分らしく生きていくために、今、大切にしなければならぬことや家庭でできることを、親子で考えよう。(5分06秒)

「あったかい絆宣言シート」の取組は、いかがだったでしょうか? 今回、夏休み中の在宅型の家庭教育学級として2本の動画を紹介いたしました。これらが何らかの形で子どもたちや皆さんのお役に立てばと願っています。

さて、本日、「三行詩集」のチラシ(右参照)も合わせて配付しました。よろしければ、夏休みに親子で取り組んでみてはいかがでしょうか? 取り組まれた方は、9月3日(火)までに担任の先生へご提出ください。

なお、「あったかい絆宣言シート」の取組と今回の動画で学ぶ取組のふたつについて、後日「すく〜る」にて開催するアンケートを送付させていただきます。お手紙をおかけしますが、ご回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。PTA家庭教育委員長

「持続可能な家庭教育」のために

学校経営とともに取り組む 家庭教育学級 「在宅取組型」

揖斐川町立揖斐小学校 PTA子育てワークショップ
「いじめを見逃さない子どもを育てる」
一ありのまま受け入れる声掛けの仕方
 10月31日(木) 10:30~11:40
「講演会型」+「子育てサロン型」

【学校経営】
 SWPBSで実現する
「いきいき揖斐小 居心地のよい学校」づくり
 School-wide Positive Behavior Support
 (学校全体で取り組むポジティブな行動支援)

揖斐小学校では、学校全体で子どもの「望ましい行動」を見逃さず、ほめる、認める、価値づけることを行っています。PTA子育て委員会では、学校に協力して、「ほめほめWeek」を開催しています。今年度は、8月9日~16日、11月9日~16日の2回、子どもたちをほめ、「ほめた回数」「ほめた内容」をWebアンケートで収集し、保護者にお知らせしています。

SWPBSで実現する『いきいき揖斐小 居心地のよい学校』づくり

① 現在、学校で取り組んでいる生徒指導やいじめ未然防止教育について説明します。いじめに負けない、いじめを見逃さない子どもを育てるための声掛けの仕方、楽しくわかりたいと練習します。

月日：10月31日(木)
 時間：10:30~11:40 ※ 授業参観後の実施です。
 場所：体育館1階
 持ち物：筆記用具、少しのやる気

第2回 PTA子育てワークショップ
いじめを見逃さない子どもを育てる
一ありのままを受け入れる声掛けの仕方

こんな声掛けしてませんか?
 ・自分の部屋なんだから、自分で掃除しなさい。
 ・散らかってるもの全部捨てちゃうよ!
 その声掛け、よくないかも...

参加していただける保護者の方は、10月27日(日)までに、右のQRコードよりお申込みください。配布資料の準備をしたいので、できる限り事前に申し込みいただきたくて、申し込みまでの当日参加も大歓迎です。ぜひ、お誘いあわせの上お越しください。前回に引き続き、教頭七種が進行させていただきます。今回「ロールプレイ」はありませんが、わいわい互にお話ししながら楽しく進捗しようと思います。
 申し込み

揖斐小学校 PTA子育て委員会

配布資料
 第2回 子育て委員会ワークショップ R.6.10.31
いじめを見逃さない子どもを育てる - ありのままを受け入れる声掛けの仕方 -

1. 今日のポイント
 ・問題行動を減らす支援ではなく、望ましい行動を増やす支援をしていくことが大切。
 ・「助けて」って言える、傍観者にならずに誰かに伝えることができるのは、保護者や教師に「ありのままを受け止められている」と感じている子ども。

2. ありのままを受け入れる声掛けの仕方
フィードバック 自分の「解釈」を省き、**事実・行動のみ**を伝えて、子ども自身が「解釈」できる余地をつくる。問いかけても付け加えることにはよまない。
 (例)「いつでも、ごろごろしないで勉強しなさい」
 →「帰ってから2時間もすぎたよ。宿題はどうする？」

メッセージ 声掛けの主語が「あなた」ばかりだと、「人からの評価」ばかりを気にして行動する子に、主語が「私」のメッセージをうまく取り入れよう。
 (例)「うまくいったね」「もっとがんばれ」
 →「うれしいよ」「あなたを信じてる」

リクエスト 「理由+命令+脅し」を「理由+リクエスト+メッセージ」に。
 「リクエスト」は**要求、提案、提案、げんご**、「～してほしい」「～してみたら」。
 (例) 来年中学校なんだから、もっと勉強しなさい。高校いけななっちゃんよ。
 →来年中学校なんだから、本気でやってみたら？お父さん、応援するよ。

今回のワークショップは、授業参観の後にいきなり、テーマは、子育て委員会の意向で、いじめをとりあげました。いじめられているとき大人に援助を求めたり、いじめを知った時それを止めたり誰かに伝えたりする援助ができる子どもを育てるには、子どもをありのまま受け入れる声掛けが有効です。

今回の講師は、一番身近な校長先生と教頭先生です。参加した保護者は、ありのままを受け入れる声掛けの仕方を考えたり、感想を交流したりして、それぞれの家庭での声掛けの仕方を振り返りました。

強化の原理で「行動」を増やす

増える → 行動 → よい結果

注意！メリットだからといって、それが「望ましい行動」だとばかりは限りません

＜視覚的メリット＞
 ・目に見える ・ご褒美
 ・聞いた ・できる ・おいしい
 ・いい気分 ・注目 ・褒め言葉

＜聴覚的メリット＞
 ・私の名前 ・感じが悪い
 ・嫌なコトやらすも ・おぼろげ



教頭先生は、これまでも、学校職員に対して、今回の内容と同じように、声掛けの仕方を指導してみえます。望ましい行動を増やすために、子どもの行動をありのまま受け入れ、上の配布資料にあるような、フィードバック+アイメッセージ+リクエストの3つを使った声掛けの仕方を教えてもらいました。

校長先生は、朝の「いきいきタイム」で全校児童に何回かに分けていじめについて話をしています。いじめの加害者・傍観者・被害者それぞれの心にどんなことが起こっているか、また、それぞれができることは何かなど、具体的な例を使って子どもたちに伝えていきます。その内容を保護者に紹介していただきました。



学校では、いじめについて、こんな詳しいことまでやってくれていてうれしいです。

前回もお話聞かれましたが、今回は強くて話さず、聞いてくれる人が増えました。

子どもたちの心の安定を、学校も家庭も同じように願っています。学校で取り組んでいることを、同じように家庭でも取り組むことで、子どもたちは身近な大人に「ありのままを受け止められている」と感じる格段に増えてきます。

「持続可能な家庭教育」のために

学校の授業に参加・参画する 家庭教育学級 「在宅取組型」

飛騨市立古川西小学校では、全学年が教科等の学習を通し、親子と一緒に活動する機会（時間）を大切にしています。

例えば、2年生の年間計画（10月）には、学習主題：「親子で挑戦！さつまいも料理」、学習内容：「学校で収穫したさつまいもを各家庭において親子で調理する（取組用紙を活用）」と、位置づけられています。

保護者が授業に参加・参画する機会（時間）を位置づけ、親子の豊かなコミュニケーションを生み出すきっかけを作っています。これは、学校の授業として行われていますが、家庭教育学級がめざすことと同じです。

飛騨地区家庭教育の紹介 ～親子で地域のよさを探検する～

6年生の例

○学習主題：古川魅力再発見 ○学習内容：親子で地域のよさを探検する ○学習方法：総合学習
で選んだテーマに合わせて親子で一緒に調べる ○使用資料：タブレット

杉崎廃寺跡について（Aさん）

誰に相談

お父さん

どこに行ったか・何をしたら

杉崎廃寺跡

- インターネットの資料だけでは、よくわからなかったので、実際に見に行くことにした。

タブレットを使って杉崎廃寺跡

②柱が立っていた一つ一つの石の広さ

門の柱が立っていたところ たて約43cm 横約54cm

金堂の柱が立っていたところたて約1m 横約1m15cm

講堂の柱が立っていたところ たて約60cm 横約65cm

鐘樓の柱が立っていたところ たて約55cm 横約50cm

塔の柱が立っていたところ たて約35cm 横約35cm

分かったこと

- 柱ごとに使っている石の大きさが違う
- 柱の太さや建物の大きさに関係がある

まとめ

- 杉崎廃寺跡は、しきち広くていろいろな種類の建物がある。
- 建物ごとに、柱がたっている石が違ふ。これは、柱の大きさや建物の大きさにも関係あるのではないかな。
- お父さんといっしょに実際の長さを測ったり、柱の跡地を探したりすることができてよかった。



(父) 思ったより、大きいな～

(母) お店の方は忙しいので、都合のよい日を聞いてから出かけるといいね。

(父) 柱の大きさに違いがあるなんて初めて知ったよ!

(母) 行って来てよかったね。古川にはいいところがいっぱいあるね! いい人もいっぱい!

飛騨の魅力再発見（Bさん）

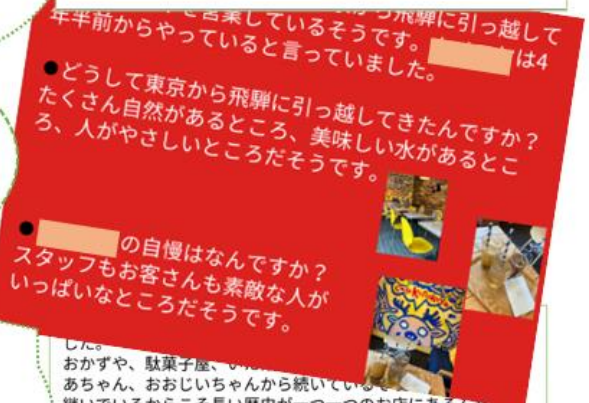
「古川といえば」のお店にインタビューしました

【調べ方】

- ①お母さんに知っていることを聞く
- ②現地に行ってインタビューをする

【お母さんのアドバイス・お手伝い】

- ①行く前にアポの電話をする
- ②電話での話す内容の確認
- ③現地までの送迎



「古川といえば」のお店にインタビューしました。お父さん、お母さん、おじいちゃんから続いているからこその長い歴史が一つ一つのお店にあるんだと感じました。

魅力では、ほとんどのお店の方がみんながそほくな存在と答えていました。他にも、狭い街だからこそ人と人の距離が近い、心温まる人が多く、生活しやすいところだそうです。

お店のオーナーさんは東京から飛騨に引っ越しに来て、お父さん、お母さん、おじいちゃんから続いているからこその長い歴史が一つ一つのお店にあるんだと感じました。

お父さん、お母さん、おじいちゃんから続いているからこその長い歴史が一つ一つのお店にあるんだと感じました。

魅力では、ほとんどのお店の方がみんながそほくな存在と答えていました。他にも、狭い街だからこそ人と人の距離が近い、心温まる人が多く、生活しやすいところだそうです。

お店のオーナーさんは東京から飛騨に引っ越しに来て、お父さん、お母さん、おじいちゃんから続いているからこその長い歴史が一つ一つのお店にあるんだと感じました。

私も飛騨は人が優しくして生活しやすいところだと思います。飛騨にはたくさんの素敵なお店がありました。みなさんもぜひ行ってみてください。

この取組は、1年間を通して学習する「総合的な学習の時間の親子の暑い夏の一コマ」です。学校の中で子どもたちだけで学習を進めるのではなく、学習の場を地域に広げ保護者（家族）の皆さんが参加・参画することで、親子（家族）の交流が生まれ、子どもたちの学びが膨らんでいきます。地域人としての保護者（家族）の経験や知恵を活かし、何を学ぶかだけでなく「どのように学ぶか」を大切にしている取組が素晴らしいです。

2月には、学習のまとめとしての学習発表会（授業参観）が計画されています。

「持続可能な家庭教育」のために

公民館と学校と連携した 家庭教育学級

「講演会型」+「子育てサロン型」

中学生が乳幼児学級のお手伝い

今回美濃市で行われた乳幼児学級は、公民館主事さんや主任児童委員さんが中心となり、公民館主催で初めて開催されました。夏祭りなどで中学生のボランティアをお願いしていた関係もあり、公民館主事さんが地元の中学校に働きかけ、託児ボランティアを募りました。

西濃地区家庭教育応援通信（No 3 令和6年6月3日発行）で紹介させていただいたように、岐阜県には、**命の大切さを学ぶために、妊婦さんや乳幼児と触れ合う体験を行っている中学校**があります。乳幼児と触れ合う体験を通して、中学生は自分の小さなことと重ね合わせ、「自分が世界でたった1人の大切な存在」であることを実感します。中学生は、乳幼児と触れ合うという貴重な体験をし、お母さん方は、お子さんから離れ、子育てについて学んだり、話したりする時間をもってリフレッシュしました。こうしたWin&Winの子育て支援は、現在進められている「**地域学校協働活動**」の**1つの在り方**を示しています。

美濃地区家庭教育の紹介 ～子育て講話&座談会～

美濃市 あひるさん・パンダちゃんの会 子育て講話&座談会

～あわてず、あせらず、楽しく子育て～

美濃市中有知地区の乳幼児学級「あひるさん・パンダちゃんの会」では、本年8月に「子育て講話&座談会」を開催されましたのでご紹介します。

【開催の目的】

毎日子育てに追われ頑張ってみえる保護者の皆さんのために、子育てについて学んだり、日頃の悩みを気軽に相談したりできる場を提供したいという願いのもと、初めて開催しました。

地元の中学生 11 名が託児ボランティアとして参加し、会場準備から後片付け、講演会や座談会中の託児などを務めてくれました。

【講話&座談会の様子】



この会のマスコット「ケロタン」が登場して会が始まりました。子育て講話は、家庭教育専門職が行いました。



座談会では、それぞれの悩みなどが話され、みんなで対応策を考えました。和気あいあいとした賑やかな座談会になりました。



講演会や座談会の最中、美濃中学校の11人が、子どもたちと楽しく遊んでくれました。おかげで、保護者の皆さんは、安心して講演会や座談会に臨むことができました。

【参加者の感想】

- ・いつも子育てで頭がいっぱいの毎日を過ごしているので、今日は講話やおしゃべり会に参加してとても安心できたし、気持ちをリフレッシュすることができました。
- ・地元の中学生の子たちが我が子と上手に遊んでくれて、うちの子も将来、あの子たちのような優しい人に成長してほしいなと思いました。

【取材を終えて】

「楽しくて有意義な2時間でした！」という感想が、保護者の皆さんからはもちろん、中学生の感想からもあがりました。短い時間でしたが乳幼児から解放された保護者と、乳幼児に癒やされた中学生、両者ともに爽やかな笑顔が印象的な会となりました。

中濃地区家庭教育学級長さん応援つうしん「かてきょー」より

小さな子のお世話に慣れていない中学生は、最初の十分間ぐらい、お母さんといっしょに子どもたちと遊びます。

そのあと、お母さん方は子どもたちと離れ、となりの部屋で行われる乳幼児学級に参加しました。

童話「ぞうさん」で有名なまど・みちおさんの「人間の目」という詩の冒頭です。詩の後半に壮大な命のつながりを思わせる詩です。一度読んでみてください。

よちよち歩きの小さい子たちを見ると
人間の子ども
イヌの子でも
ヤギの子でも
どうしてこんなに
かわいいのか

